

## 読書感想画講評

今回このコンクールで受賞された皆さんおめでとうございます。みなさんの作品は読書して受けたイメージや感動をエネルギーにし、これを楽しみながら、画面いっぱいのにびのにびと描いてとても感動しました。一生懸命頑張った子どもたち、指導された先生方に感謝申し上げます。

審査の観点は、前回と同じく4点にしました。1つ目は、子どもが読書をして受けた感動を素直に表現しているか、2つ目は、表現したいもの（主題）に向かって思いっきり表そうとしているか、3つ目は、マーブリングやスクラッチ、コラージュ等の表現技法が工夫されているか、4つ目は色彩は明るく斬新で豊かに表現され構図も工夫されているか、でした。

審査して感じたことは、指導の際は白い画用紙だけでなく、子どもの意欲や表現力を高めるために色画用紙やマーメイド紙などでいろいろな色の紙を準備して、効果的に背景に活用した作品が見られたことです。ローラーを使った作品や、クレヨンが水彩絵の具をはじく効果を生かしたバチック、いろんなものを版にして写すスタンピング、金網に絵の具をこすり霧のように画面にまき散らすスパッタリング、登場するものをハサミで切り、構図やバランスを考えて画面に貼るコラージュ等、様々なモダンテクニックの新しい技法に挑戦する作品が多く見られました。これからも、どんどん新しい表現方法に挑戦し、工夫し、今までにない作品も作って行ってほしいと思います。

読書感想画ですので、家族で本を読み、読書後の感想や絵にしたい場面などを親子で会話しながら作品づくりをすることも楽しんでいただければと思います。

では、特選になった作品を紹介致します。

### 幼稚園・保育園（年長児）の部

認定こども園しゃろーむ 石田 真翔（5歳）

題名 「ぼうつきキャンデーはおいしいぞ」

書名 「エルマーのぼうけん」

評「き、みどり、あか、あおの、しきさいのくみあわせのうつくしさにめがとまりました。わにや、とうじょうするものが、がめんいっぱいにはしりまわり、うごきにはくりょくがあります。おおきさをくふうし、クレヨンでえがいたどうぶつのひょうじょうもうまくひょうげんされています。」

### 小学校1年の部

北秋田市立竜森小学校 梅原 琢也

題名 「どこまでもとんでいけバッタくん」

書名 「とべバッタ」

評「がめんいっぱい大きくえがかれたバッタがたいへんいんしょうにのこりました。えのぐをこくし、大きなふででだいたんにえがき、どこまでもとぼうとするバッタを力よくひょうげんしています。はいけいもいろがようしをつかい、クレヨンのせんとちやいろのえのぐでこうかてきにあらわし、はくりょくのあるさくひんになっています。」

### 小学校1年の部

北秋田市立合川東小学校 高橋 由芽

題名 「大きなかぶがぬけないわけ」

書名 「おおきなかぶ」

評「たんじゅんだが大たんなこうずと、白と黒のめいあんのさをいかしたしんせんなひょうげんにかんどうしました。かぶのはっぱを黒いスタンピングでいきいきとあらわし、かぶのなかのしきさいにあふれたたのしいせかいとのたいひがこうかてきにえがかれています。」

### 小学校2年の部

北秋田市立綴子小学校 工藤 夕奈

題名 「クヌートの本当のしあわせ」

書名 「クヌート小さなシロクマ」

評「しろくまのクヌートがお母さんや兄弟たちと楽しく平和にくらしているようすが大へん良く表現されています。お母さんや子どもたちの体の毛は水色の色がようしに白いクレヨンで、こおりは白くうすい紙を小さくちぎってはりつけ、まるで本物のしろくまやこおりのようです。しろくまやあざらしがいつまでも平和で楽しく生活できる地球にしていきたいものです。」

### 小学校2年の部

北秋田市立前田小学校 庄司 丞

題名 「ちからたろう まけるな」

書名 「ちからたろう」

評「きょうれつな色彩と大きくだいたんなこうずで見る人にせまってきます。両手を広げ、大きく口を開け、全身を高ぶらせてせまってくる敵に、正面からどうどうと立ち向かおうとする、ちからたろうのけついのひょうじょうを頭をさかさまにしてえがき、大へん良くあらわしています。」

前大館北秋田造形教育研究会会長 和田 克 郎  
大館北秋田造形教育研究会副会長 佐々木 久 隆